## Wvar-司法試験騰座

2012 年完成目標法律科目対策 法律総合課度 民法 実力テスト1 問題

門 題

## 11 17 18 18

- ① 試験特別は信分です。 ② 事業物は自由とします。 ③ 事業権利の確定はありません。

TAC

200-6302-1033-17

(4) 無過失必要無 (四面などを力数) (関係の事業・行政などを与り取り (日本の事業・行政などを与り、有限の者においては当りません事業・ (日本のではませんは、行りは、4分、4分 など、現今年の事業・ においてもあるかとは、行りは、4分、4分 など、現今年の事業・ においてもあるかとは、4分 できる。 は、実施の者はようなものである。 は、実施の者は、4分 できるようになる。 は、またのでは、4分 できるようになる。 は、またのでは、4分 できるようになる。 (日本の事業を与りたなど、4分 できるようになる。 (日本の事業を与りたなど、4分 できるようであるからなど、4分 できるようになる。) 第三届さればちらを指摘すべますから、10円の に関節することができるようになる。 (2) 表の機制を心臓性のたけなうのため第三届を接続する機 でするには、取り高さと無理要求される注意機能を至った者まで 経済するの間はない。 (監督) 有事者が虚偽表示をしているのは、第三者が最適される力めに虚偽表 よの素質についての需要素を関するは言うではない。 (コテント) 対 第2項機関の指揮では無点を着しないが、整備機関の機関では無差 気を繋ぎるとする成ちあり、実際と構成を構造していないがあり、計 を 工機を構造機関を登せては最高力を形とするまであり、計 を2回機 指の機能では、他の機能機関を(も112、(25、(25)など)と共催に来差 表が開業されることを(近12、

A STUD

集3世の報道機能に表たっては、真正管料書機の複雑を失ってもかむを指揮を 事機と、第3名機の集積に属する事業との及業機能をしながら、特に真正機 治、年度の管配という内積等的への関与のむら等を最新することになろう。

7 単五地について 公司を集めつ策ないと連絡の共和が表す。またの名乗はおした自身が表出 心力をありませる人に参考がある。または金剛を知るでは知りに入っため したものであるから人に参考はあったからある。 以下がて、「他におの無数なを選ばさっては、無異なであればいはありは 化関係を表する。

テスト実施後、解説冊子が配ら れます。解説冊子には項目ごと にメイン教材「デバイス・ネ オ」の該当ページを掲載。内容 も初学者が理解しやすい範囲に 絞り、講義で学んだことおよび 答案作成の基本がしっかり定着 できるよう工夫しています。



受講生の 参考答案 テスト実施後、提出された答案から講師がピックアップ した答案を配布。同じように勉強している受講生がど のような答案を書いているのかがわかります。

テスト実施後、講師が実際に提出された受講生の答案 を見て感じた点をまとめた講評を配付します。(講評 配付時期は別途配られる日程表をご確認ください)。

2012年完成目標法律対策 法券報会議座 実力テスト NO 民法 HB / MRII 15.6 粉會 本門の場合、マニスセ、ス土5元の真実の強烈者はAであり、 ※記を信頼して取引関係に入ったため、③の要件も当てはよる。 4.ところで、引来で頂の第三者は、来火の火きでは易意であること 無權利者Bから两不動産を該受は大でもまた無機利者 売であると考えるのが原則である。しかり、それずは善意の が要求されるが、無過失であることが要求されるれが問題と か 第三者であるとの権利が侵害され、取引が安全が害される。 するこでの表で現により、ひも保護できないかが問題と 外觀法理は取引通念上、信頼に値する者を保護する 趣首であるため無過失も葉だされると解する人、今日では 1230 2.5 YEYE. A OF BROK ("ET) 大庄 ( ) POR ET ( ) ABINT ! 本人の帰食性がかさい場合でも 94条2項が類推通用 通謀してなされたものではないため、日本2項は直接適同 されまため、権利の調和を同子必要がある。 することができないのとから、通謀は偽表示における権利 Lotに本間ではAは自ら、B名表の登記を行なっており、Aの 関係と類似していることから、日本で項を類推過用して 廃棄性は大きい。したがって、Aを保護する以来はりさく 世を保護できないが願いていく。 まく考えられているす \* 3、思うに、94來2項は、当該權利はおけるの定偏の外観の 存在のその外観、八の真の機利者の帰東性の第三者が 有提者を(1)をかあてはの割を(4)か その外観を保護して取引M係に入ったことを要体とする 外部に注望に基づく模定である。となって、上記の3要件に 5くなけています 9日度を決り類推画用についての政策定主教を 本間が当てはまるが、検討してゆく必要必ある。 15. 月月在土頂の極当一ラフの製件といり了正 れて着いたまだんかリヤイハを思いする 4、まず、両不動症について、Aが具の権利者がある大もかかめらず BANの登記が存在していたのは①の単株に当まはまるの次に 11. 趣声15 gir 11. 外裁法理の内容も まの人と着いか方が説得力が押します。 真の権利者Aは、甲土地については目らる解析の姿記をし、乙建物 についても未発記の状態であったため、Aには十分に帰夷性が 無過失り要でについてい 途中で好か、113 認められ、②の案件にも当にはまる。教後は、第三者とは atいて酸をする時间配分に2主意(て下土い 真の権利者がAであることについて、養意であって、B名数の

TACK 2012年完成目標连排対策 法律総合講座実力テスト講評 回数 1 漢評 中村 充漢師 918 1 607 民法の最初の実力テストだったためか、あまり出来が良くありませんでした。樹時点では、そ点とれていれば合格ラインという印象です。 第2 内容 1 開発を報ぐされ、認知能をましたかり技术では、必ず指生能でと思っておいてください。 3 開発を開始されています。 3 表現のに関いて報じ実際をもかずかにありますが、ほこ人との問題において必要だから の実践立とから知り継がからせない。 第2 文式が打でなくを考えの問題が対する場合を加いて表 出してください。 3 デバイス・キャ放生1のア共の3、(1) ②の最近の成れを未開に当てはられば、光分に 課けら同様だったはですで、かっかく参照物が自由なってする。。対きとのように書べて きゃかからのは771人、要明像でスの出してくざらい。タイス・月機関機のインフットは あくまでフラトブトルのためたあること、アウトブットできない物理のインブットは無駄 になってもカランを利益的にくなった。 4 再回では、甲上港・乙組物いずれについても、入が「利手力」目と「油にてした」曲曲の意思系(列 巻 1 期)はおりません。甲上地について出来があるという写家が発見されました。不ら他・コレールを一名をできたした。その他・コレールを一名をできたした。その他・コレールを一名をできたした。その他・コレールを一名をできた。日本についても議論はありません。あったがからいたからからたからしたまたが、開放さた。中心に対象されるとなった。他に以来をからなから、原理をというのが、発生が立てくざさい。サビルとと選挙に、小の機関についているのが実施なるとことが立ちまった。人の機関とながら、関本をといるというというというという。 ・ナンバリングはだいたいできていました。さらに、外籍は限の3個件(境略の提案) にはそれぞれナンバリングをした方が、当てはめて対応させやすいのでオススメです。 2 まだ数字が表見されるので、もっと言葉を大切にしてください。 無所確報(コピー等)・無断転載等を禁じます